



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年5月15日

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4531 URL <https://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松本 清一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 小松原 達也

TEL 03-3664-3980

定時株主総会開催予定日 2024年6月21日

配当支払開始予定日 2024年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	12,932	0.7	1,125	25.4	1,130	71.2	776	39.5
2023年3月期	12,839	3.9	897	116.8	660	66.1	556	124.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	35.57		6.5	4.9	8.7
2023年3月期	25.51		5.0	3.1	7.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	24,370	12,430	51.0	596.60
2023年3月期	22,118	11,478	51.9	525.98

(参考) 自己資本 2024年3月期 12,430百万円 2023年3月期 11,478百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	388	1,894	948	588
2023年3月期	668	1,237	158	1,143

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		7.00	7.00	152	27.4	1.4
2024年3月期		0.00		8.00	8.00	174	22.5	1.5
2025年3月期(予想)		0.00		9.00	9.00			

### 3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	8.3	1,155	2.6	1,140	0.9	800	3.0	36.65

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	21,974,000 株	2023年3月期	21,974,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	150,805 株	2023年3月期	149,964 株
期中平均株式数	2024年3月期	21,823,597 株	2023年3月期	21,824,435 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(持分法損益等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、経済活動の正常化に伴う緩やかな景気回復基調が続く中、インバウンド需要にも拡大の動きがみられたものの、円安、資源・原材料をはじめとする物価高騰、地政学的な緊張感、世界的な金融引き締めによるインフレ抑制、中国景気の減速等、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

化学工業におきましては、汎用化学製品、半導体関連材料、EV電池関連材料等、化学工業をけん引してきた製品群の市況が低迷し、依然として原燃料価格が高い水準にあるため、収益への影響が避けられない状況にあり、引き続き厳しい経営環境が続いていると認識しております。

こうした状況下、当社は外部環境の変化に迅速かつ的確に対応するために、当期を起点とする3か年の中期経営計画を策定し、定めた経営目標を達成するために重要課題の克服・解決に取り組んでおります。

当期の業績状況としましては、半導体向け一部製品の販売が減少したものの、電子材料向け新製品や主に海外で展開している原薬等の販売拡大により、売上高は5期連続で過去最高となる前期比0.7%増の12,932百万円となりました。前述の販売拡大した製品による利益増加に加え、円安の影響、並びに経費の節減等により、営業利益は前期比25.4%増の1,125百万円、経常利益は前期比71.2%増の1,130百万円、当期純利益は前期比39.5%増の776百万円と大幅に増加しました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	2023年3月期通期				2024年3月期通期			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	1,247	3,769	5,017	39.1	1,253	2,983	4,237	32.8
化成品関係	2,752	644	3,396	26.4	2,716	1,733	4,450	34.4
医薬品関係	3,729	695	4,425	34.5	3,224	1,020	4,245	32.8
合計	7,730	5,108	12,839	100.0	7,194	5,737	12,932	100.0
構成比(%)	60.2	39.8	100.0		55.6	44.4	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

#### (アミノ酸関係)

食品用途の輸出販売は好調を維持し、また医薬用途の販売も順調であったものの、半導体関連用途の販売が減少したことから、売上高は4,237百万円と、前年同期に比べ779百万円(15.5%)の減収となりました。

#### (化成品関係)

農薬中間体の販売が減少した一方で、新製品の高分子材料、機能性ポリマー原料などの輸出販売が好調であったことにより、売上高は4,450百万円と、前年同期に比べ1,053百万円(31.0%)の増収となりました。

#### (医薬品関係)

原薬の販売は概ね好調であったものの、一部の原薬及び原薬中間体の販売が減少したことから、売上高は4,245百万円と、前年同期に比べ179百万円(4.1%)の減収となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度における各貸借対照表項目の増減要因は、次のとおりであります。

#### (流動資産)

当事業年度末の流動資産は、前事業年度末から1,069百万円増加いたしました。これは主に、売掛金、原材料の増加と、現金及び預金の減少によるものであります。

(固定資産)

当事業年度末の固定資産は、前事業年度末から1,182百万円増加いたしました。これは主に、建設仮勘定、投資有価証券の増加と、機械及び装置、繰延税金資産の減少によるものであります。

(流動負債)

当事業年度末の流動負債は、前事業年度末から184百万円増加いたしました。これは主に、買掛金、短期借入金、未払法人税等、設備関係支払手形の増加と、1年内返済予定の長期借入金、未払金の減少によるものであります。

(固定負債)

当事業年度末の固定負債は、前事業年度末から1,115百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金、退職給付引当金の増加と、リース債務の減少によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産は、前事業年度末から951百万円増加いたしました。これは主に、繰越利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は588百万円となり、前事業年度末に比べ555百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は388百万円(前期は668百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期純利益905百万円、減価償却費977百万円による資金の増加と、たな卸資産の増加548百万円、売上債権の増加1,378百万円による資金の減少との差額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は1,894百万円(前期は1,237百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,751百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により増加した資金は948百万円(前期は158百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,600百万円と、長期借入金の返済による支出519百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、半導体市況の持ち直しが期待されるものの、欧米におけるインフレの高止まりや金融引き締め等による内需の落ち込み、ウクライナや中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まり、円安基調の為替の動向等、当社を取り巻く事業環境は、引き続き予断を許さないものと見ております。

このような情勢下、当社の2025年3月期の業績見通しにつきましては、2024年3月期を起点とする3カ年の中期経営計画に沿って、主要製品の売上を拡大しながら、新製品を継続的に導入できるよう研究開発に注力する一方、より一層の収益力向上を図ることで、増収増益できるものと予想しております。

当社の2025年3月期の業績見通しにつきましては、以下のとおりであります。

売上高	14,000百万円
営業利益	1,155百万円
経常利益	1,140百万円
当期純利益	800百万円

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準による非連結決算を実施しております。今後のIFRS(国際財務報告基準)導入に関する動向を注視しつつ、適切に対応する体制の整備に努めてまいります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,143	588
受取手形	133	210
売掛金	2,866	4,167
製品	4,456	4,530
仕掛品	128	369
原材料	1,766	2,041
貯蔵品	23	11
前払費用	48	65
その他	455	106
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,021	12,091
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,108	6,208
減価償却累計額	△3,939	△4,064
建物(純額)	2,168	2,143
構築物	2,799	2,917
減価償却累計額	△2,001	△2,068
構築物(純額)	798	848
機械及び装置	19,832	20,060
減価償却累計額	△17,592	△17,966
機械及び装置(純額)	2,239	2,093
車両運搬具	77	74
減価償却累計額	△73	△74
車両運搬具(純額)	4	0
工具、器具及び備品	1,733	1,752
減価償却累計額	△1,501	△1,538
工具、器具及び備品(純額)	231	213
土地	3,110	3,110
リース資産	444	476
減価償却累計額	△274	△313
リース資産(純額)	169	163
建設仮勘定	98	1,176
有形固定資産合計	8,821	9,749

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>無形固定資産</b>		
借地権	21	21
ソフトウェア	8	9
リース資産	239	167
その他	3	3
無形固定資産合計	274	203
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,611	2,016
関係会社株式	101	101
出資金	0	0
従業員に対する長期貸付金	11	8
長期前払費用	0	50
繰延税金資産	235	103
その他	41	46
投資その他の資産合計	2,000	2,327
固定資産合計	11,096	12,279
<b>資産合計</b>	<b>22,118</b>	<b>24,370</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	142	148
電子記録債務	345	289
買掛金	1,945	2,075
短期借入金	3,720	3,860
1年内返済予定の長期借入金	519	419
リース債務	119	120
未払金	365	300
未払費用	66	67
未払法人税等	104	120
前受金	0	1
預り金	11	29
賞与引当金	235	250
設備関係支払手形	78	143
設備関係電子記録債務	61	87
設備関係未払金	79	63
その他	8	11
流動負債合計	7,803	7,988
<b>固定負債</b>		
長期借入金	825	2,006
リース債務	320	234
再評価に係る繰延税金負債	600	600
退職給付引当金	1,073	1,094
資産除去債務	14	14
その他	1	1
固定負債合計	2,836	3,951
<b>負債合計</b>	<b>10,639</b>	<b>11,940</b>

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金		
資本準備金	3,250	3,250
資本剰余金合計	3,250	3,250
利益剰余金		
利益準備金	322	322
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	44	44
別途積立金	1,822	1,822
繰越利益剰余金	1,915	2,538
利益剰余金合計	4,103	4,727
自己株式	△48	△48
株主資本合計	10,776	11,400
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	533	862
土地再評価差額金	168	168
評価・換算差額等合計	702	1,030
純資産合計	11,478	12,430
負債純資産合計	22,118	24,370

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	12,839	12,932
売上原価		
製品期首棚卸高	3,379	4,456
当期製品製造原価	10,867	9,766
合計	14,246	14,223
他勘定振替高	—	20
製品期末棚卸高	4,456	4,530
売上原価合計	9,790	9,672
売上総利益	3,048	3,260
販売費及び一般管理費		
運搬費	297	239
役員報酬及び給料手当	471	444
賞与引当金繰入額	54	53
退職給付費用	32	26
減価償却費	59	70
研究開発費	589	639
その他	646	661
販売費及び一般管理費合計	2,151	2,134
営業利益	897	1,125
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	39	41
為替差益	26	12
雑収入	14	20
営業外収益合計	81	74
営業外費用		
支払利息	50	49
支払手数料	35	17
関税費用	227	—
雑損失	5	2
営業外費用合計	317	69
経常利益	660	1,130
特別利益		
受取保険金	—	26
投資有価証券売却益	31	9
特別利益合計	31	36
特別損失		
災害による損失	—	90
固定資産除却損	50	110
投資有価証券評価損	—	60
特別損失合計	50	261
税引前当期純利益	641	905
法人税、住民税及び事業税	94	137
法人税等調整額	△9	△8
法人税等合計	84	129
当期純利益	556	776

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	3,471	3,250	3,250
当期変動額			
自己株式の取得			
剰余金の配当			
当期純利益			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	3,471	3,250	3,250

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	322	44	1,822	1,445	3,634	△47	10,307
当期変動額							
自己株式の取得						△0	△0
剰余金の配当				△87	△87		△87
当期純利益				556	556		556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	469	469	△0	469
当期末残高	322	44	1,822	1,915	4,103	△48	10,776

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	528	168	696	11,004
当期変動額				
自己株式の取得				△0
剰余金の配当				△87
当期純利益				556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	—	5	5
当期変動額合計	5	—	5	474
当期末残高	533	168	702	11,478

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	3,471	3,250	3,250
当期変動額			
自己株式の取得			
剰余金の配当			
当期純利益			
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			
当期変動額合計	—	—	—
当期末残高	3,471	3,250	3,250

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	322	44	1,822	1,915	4,103	△48	10,776
当期変動額							
自己株式の取得						△0	△0
剰余金の配当				△152	△152		△152
当期純利益				776	776		776
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	623	623	△0	623
当期末残高	322	44	1,822	2,538	4,727	△48	11,400

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額 金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	533	168	702	11,478
当期変動額				
自己株式の取得				△0
剰余金の配当				△152
当期純利益				776
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	328	—	328	328
当期変動額合計	328	—	328	951
当期末残高	862	168	1,030	12,430

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	641	905
減価償却費	928	977
賞与引当金の増減額 (△は減少)	67	15
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△26	21
固定資産除却損	50	110
投資有価証券売却損益 (△は益)	△31	△9
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	60
災害による損失	—	△90
受取保険金	—	△26
受取利息及び受取配当金	△40	△41
支払利息	50	49
関税費用	227	—
雑収入	△14	△9
雑損失	5	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△240	△1,378
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△969	△548
仕入債務の増減額 (△は減少)	197	79
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△144	△16
その他	47	342
小計	747	439
利息及び配当金の受取額	40	41
利息の支払額	△43	△56
保険金の受取額	—	26
法人税等の支払額	△74	△123
支払補償金の支払額	—	60
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>668</b>	<b>388</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△99	—
投資有価証券の売却による収入	56	13
有形固定資産の取得による支出	△1,155	△1,751
固定資産の除却による支出	△40	△79
貸付金の回収による収入	3	2
無形固定資産の取得による支出	△3	△4
その他固定資産の解約による収入	0	—
その他	—	△75
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,237</b>	<b>△1,894</b>

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	220	140
長期借入れによる収入	200	1,600
長期借入金の返済による支出	△399	△519
リース債務の返済による支出	△91	△119
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△87	△152
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158	948
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△712	△555
現金及び現金同等物の期首残高	1,856	1,143
現金及び現金同等物の期末残高	1,143	588

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	525.98円	569.60円
1株当たり当期純利益	25.51円	35.57円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(百万円)	556	776
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	556	776
期中平均株式数(株)	21,824,435	21,823,597

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	11,478	12,430
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	11,478	12,430
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	21,824,036	21,823,195

(重要な後発事象)

該当事項はありません。